

平成23年度 シラバス	学年・期間・区分	4年次・後期・B群	
	対象学科・専攻	情報工学科	
情報技術実習Ⅱ (Technical Training in Information Engineering II)	担当教員	豊平隆之 (Toyohira, Takayuki)	
	教員室	情報工学科棟5階 (Tel. 42-9090)	
	E-Mail	toyohira@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義・実習 / 履修単位 / 1単位		
週あたりの学習時間と回数	授業(100分)×15回		
〔本科目の目標〕 本科目では、LaTeX2e を用いて、レポートや論文などの文書を見栄えをよくする方法を習得する。			
〔本科目の位置付け〕 本科目を修得した場合、レポートや卒業研究論文や予稿の作成において文書の論理構造を指定するだけで最高の印刷結果を得ることができる。			
〔学習上の留意点〕 本科目においては、誰でも最終出力がディスプレイで確認できる WYSIWYG 形式ではなくマークアップ形式を採用している LaTeX2e を利用することとしている。これは文書の整形出力のための制御命令を書き入れることで実現しているため、制御命令の役割を理解することが求められる。学生は講義内容を理解するために、毎回、予習や課題を含む復習が必要である。そのため、自宅のパソコンにも LaTeX2e の使用環境を構築することが必要である。			
〔授業の内容〕			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. LaTeX2e とは	1	TeX, LaTeX の種類と歴史を理解できる。 文書の論理構造を理解できる。	教科書の1章を読んで概要を把握しておく。
2. LaTeX2e のインストール方法	1	Windows 環境と UNIX 系の環境でのインストール方法を理解できる。	教科書の2章を読んで概要を把握しておく。
3. 基本的な文書の作成方法	4	基本的な記述方法, 基本操作方法を理解できる。 段落, 箇条書き, 引用などの使い方を理解できる。 環境を理解できる。 美しい文書を作るために必要なことを理解できる。	教科書の3章を読んで概要を把握しておく。
4. 表組み	2	tabular 環境の使い方を理解できる。	教科書の16章を読んで概要を理解する。 教科書の8章を読んで概要を把握しておく。
5. 数式の書き方	2	数式モードと色々な記号の使い方を理解できる。	教科書の5章を読んで概要を把握しておく。
6. 図の取扱い	2	取り扱える図の形式を理解できる。 graphicx パッケージの使い方を理解できる。	教科書の7章を読んで概要を把握しておく。
7. 図・表の配置	2	table 環境, figure 環境の使い方を理解できる。	教科書の8章を読んで概要を把握しておく。
8. 相互参照・目次・索引	2	相互参照を利用法を理解できる。 目次, 索引 (図, 表) を自動生成する方法を理解できる。	教科書の10章を読んで概要を把握しておく。
9. 総合演習	2	これまで習得したことを利用してしおりを作成できる。	
10. パッケージと自前の命令	2	パッケージの利用方法を理解できる。 簡単な命令の自作方法を理解できる。	教科書の4章を読んで概要を把握しておく。
11. 文献の参照	2	参考文献の作り方と参照の方法を理解できる。	教科書の11章を読んで概要を把握しておく。
12. 欧文和文フォント	2	利用できるフォントの種類と利用方法を理解できる。	教科書の12, 13章を読んで概要を把握しておく。
13. ページレイアウト	2	詳細なページレイアウトの指定方法を理解できる。	教科書の14章を読んで概要を把握しておく。
14. 総合演習	4	LaTeX2e を利用して報告書を作成できる。	

